

第1回茨城県二級水系流域治水協議会 議事概要

1. 日 時：令和3年7月30日（金）10：00～10：40
2. 場 所：WEB会議
3. 出席者：協議会構成員

日立市長 小川 春樹（代理：都市建設部長 高橋 薫）
高萩市長 大部 勝規（代理：副市長 鈴木 真人）
北茨城市長 豊田 稔（代理：都市建設部長 園部 修平）
東海村長 山田 修（代理：建設部長 川又 寿光）
茨城県 土木部 河川課長 林 利家
茨城県常陸大宮土木事務所長 石川 博章
茨城県高萩工事事務所長 佐竹 義人（代理：河川整備課長 中村 知尋）

4. 議題

- (1) 協議会設立について
 - 1) 協議会設立趣旨（案）について
 - 2) 協議会設立の背景について
 - 3) 流域治水について
- (2) 協議会規約（案）について
- (3) 今後の進め方について
- (4) 意見交換、質疑等

5. 議事概要

- (1) 協議会設立について
事務局より協議会設立趣旨（案）、協議会設立の背景、流域治水の考え方や対策事例等について説明した。
- (2) 協議会規約（案）について
事務局より協議会規約（案）について説明した。
議事（1）（2）について構成員からの異議がないことから、原案のとおり規約が承認され、「茨城県二級水系流域治水協議会」が設立された。
- (3) 今後の進め方について
事務局より協議会の今後の進め方・スケジュールを説明した。

(4) 各構成員からのご意見

- ・二級水系の流域治水プロジェクトは水害の軽減に大きく寄与するものと期待している。協議会のメンバーと協力してプロジェクトの推進に取り組んでいきたい。
- ・近年ゲリラ豪雨など短時間雨量が多くなってきているので、プロジェクトを早急に進めながら減災・防災に努めていくということが大変重要であると感じているので、流域治水について全力で取り組んでいきたいと考えている。
- ・二級河川はそれほど川幅が広いわけではないので、日ごろからの浚渫などが重要である。また、二級河川ではないが、準用河川においても有利な起債を活用し水害を減らす取り組みをしていきたい。
- ・気候変動の影響により、河川災害のリスクが高まっている中、流域全体で取り組む流域治水対策は大変有効であると考えている。協議会の中で、どのようなことができるか協議・検討を行い、治水対策を進めていきたい。
- ・流域全体の関係者とともに、流域治水に取り組んでいく。

以上